

市議会だより

3月定例会

平成24('12)年6月1日発行



普門寺のしだれ桜

主な内容

当初予算審議

2～3ページ

条例等の議案審議

4～5ページ

一般質問(15人)

6～13ページ

閉会中の委員会活動

13ページ

議員提出議案ほか

14ページ

◆ 3月定例会日程 ◆

- 2月22日 開会、市長の行政報告、閉会中継続審査の委員長報告、委員会の委員長報告、市長提出議案の上程及び説明、市長提出議案の質疑及び委員会付託
- 23日 市長追加提出議案の上程及び説明、市長提出議案の質疑・討論及び表決
- 28日・29日・3月1日 常任委員会
- 3月 2日 一般会計歳入予算質疑(全体審議)
- 5日～9日 常任委員会(一般会計歳出の所管事務調査)
- 12日 一般質問(保坂・渡邊・糸井・加藤・新島)
- 13日 一般質問(高野・仲又・岩崎・島村・北村)
- 14日 一般質問(佐藤・江森・相馬・町田・永野)
- 19日 特別会計(国民健康保険・公共下水道事業・介護保険・後期高齢者医療)歳入歳出予算質疑(全体審議)
- 22日 市長提出議案の委員長報告・質疑・討論及び表決、委員会の委員長報告、市長提出議案の質疑・討論及び表決
- 26日 市長提出議案の質疑・討論及び表決、市長追加提出議案の上程・説明・質疑・討論及び表決、議員提出議案の質疑・討論及び表決、閉会

平成24年度当初予算審議

小中学校の耐震補強が終了し

その他の公共施設の耐震診断始まる

平成24年3月定例会は、2月22日から3月26日まで開催されました。

今定例会では、市長提出議案25件が上程され、継続審査となっていた1件とあわせて審議されました。結果、25件が原案可決、1件が修正可決となりました。

一般会計予算についてその一部を紹介します。（※見出しの下の数字は、予算額です。）

公共施設一括耐震診断事業

1,500万円

公共施設について、今後、計画的な耐震化に取り組むため、一括で耐震診断を行います。

問 どのような施設が対象なのか。

答 耐震診断は、勤労青少年ホーム、加納公民館、桶川市コミュニティセンター（現さといも作業所）、農業センター、勤労福祉会館、北保育所、坂田保育所の7施設の予定で、コンクリートの圧縮強度や中性化の調査などを実施します。

問 既に耐震診断が行われた総合福祉センターの結果は。

既に耐震診断が行われた総合福祉センターの結果は。

答

建物全体として、耐震性を満たしていないという判定を受けています。診断の結果等をもとに、平成24年度は耐震改修工事の設計を行い、具体的な改修方法も検討していきたいと考えています。

問 1階の老人福祉センターの浴室と脱衣室は、これまで様々な意見・要望があり、現在ある場所を拡大して改造する予定です。

協働のまちづくり支援事業
1,000万円

市と地域（公益活動）団体とが連携・協力して行う提案事業に対して、補助金を交付するものです。

市と地域（公益活動）団体とが連携・協力して行う提案事業に対して、補助金を交付するものです。

問

募集する事業はどのようなものか。

答

身近な地域の課題等の解決を目指すもので、団体から提案していただく「自由提案型事業」と、市が市民と一緒に協力・連携して取り組むたい課題等を設定し、具体的な事業を提案いただく「テーマ設定型事業」があります。

問

対象となる団体は。

答

原則として営利を主たる目的としていない、1年以上活動している市内公益団体（NPO法人、市民活動ボランティア団体、自治会、PTA）などです。

問

補助金の内訳について伺う。

答

今後、いろいろな形でPRをしていきます。

日出谷放課後児童クラブ整備事業

4,395万円

いままでも郊外にあった放課後児童クラブを、日出谷小敷地内に新築移転します。

問

現在の状況と、工事の概要を。

答

現在は、日出谷小学校プール北側の建設予定地を分筆のため測量し、土盛りもほぼ完了しています。

問

平屋建、延べ床面積180平方メートルで、定員は約63名を見込んでいます。平成24年度に着工し、同年11月末の完成予定です。

問

いままでの施設を解体した跡地はどのように活用するのか。

答

保護者が送迎に利用できる駐車場を予定しています。

問

放課後児童クラブ指導員の資格について伺う。

答

嘱託指導員は、保育士、幼稚園教諭、小中高の教諭免許の取得者、児童厚生員、社会福祉主事などの資格を有している方としています。

なお、パートの臨時指導員については、特に資格の条件はありません。

問

放課後児童クラブの賃金は。

答

常勤の嘱託指導員が、各クラブに責任者として配属されています。

問

賃金は月給制で、初任給15万円から23万円に賞与があります。なお、臨時指導員については、時給900円です。

問

放課後児童クラブ全体の指導員の配置状況は、どうなっているか伺う。

答

市内で8ヶ所のクラブがあり、各クラブに常勤の嘱託指導員2人が配置され、全体で17人、他に常勤の臨時指導員が全体で21人です。

問

また、非常勤の臨時指導員が数名ずつ全体で35人おり、実質人数55名から60名で運営しています。

城山公園多目的グラウンド拡張整備事業
5,800万円

城山公園のプールを解体し、多目的グラウンドとあわせて少年野球のグラウンドを2面にします。

問 工事内容について説明を。

答 基本実施設計に、5百万円その他、プールの解体とグラウンド整備の工事で5千3百万円です。場所は、ひょうたん型のプールと、23年度に用地買収した土地と多目的グラウンドの一部を含め、グラウンドを北側へ拡張するものです。

また、北側の一部分は、サブグラウンドや観客が利用できるようなスペースを考えています。

問 高低差の部分はどうするのか。

答 北側に2、3メートルくらいの高

低差があります。グラウンドとサブグラウンドは平面とした上に、なだらかにすり付ける形にしたいと

思っています。

**小中学校
老朽化対策事業**
2,500万円

小中学校の耐震補強工事が終了し、その他の施設の整備するものです。

問 加納小学校プールの改修工事、千5百万円の説明を。

答 サブプールのろ過機の交換、本体

プール内のサビの防止やはがれた部分の塗装、プールサイドの床シートの改修を予定しています。

問 川田谷小学校体育小屋改築工事3百万円の必要性は。

答 体育小屋は現在、校舎と体育館の間に建っており、建築後30年以上経っています。給

食室の改築に支障となるため解体し、プール周辺に新たな小屋をプレハブで建てる予定です。

問 桶川中の柔剣道場解体工事の説明と事業の予算額は。

答 建築後35年以上

経過し、耐震補強するか、取り壊すか議論してきましたが、昨年の震災により亀裂・設備の落下等が起こり、危険なため、今年度から必修となった柔道は体育館で行う方針となり、現在使用中止となっていることなどから、解体することになりました。予算は7百万円です。

**放課後子ども教室
運営事業**
606万円

放課後、子どもが安心して過ごすことが出来る場を提供するため、あらたな事業が始まります。

問 主なスタッフとその役割は。

答 総合的な調整、企画、学校と連絡調整を行うコーディネーター、学習支援を行う学習アドバイザー、児童の安全確保、緊急時の避難誘導を行う安全管理員、体験活動・スポーツ等の指導員などです。

問 東小学校と日出谷小学校に設立される理由について。

答 東西の両地区から1校ずつ、授業に支障のない余裕教室が1階にある学校を選び、この2校に設立することになりました。

問 特別支援学級児童への受け入れは、先進地でもスタッフの確保等の態勢が整わない状況がある

答 後谷遺跡から出土した645点のうち100点について、5年かけて修理・補修・保存処理を行うものです。

国指定「後谷遺跡」出土品保存処理事業
530万円

問 保存処理について説明を。

答 後谷遺跡から出土した645点のうち100点について、5年かけて修理・補修・保存処理を行うものです。

勢が整わない状況がある

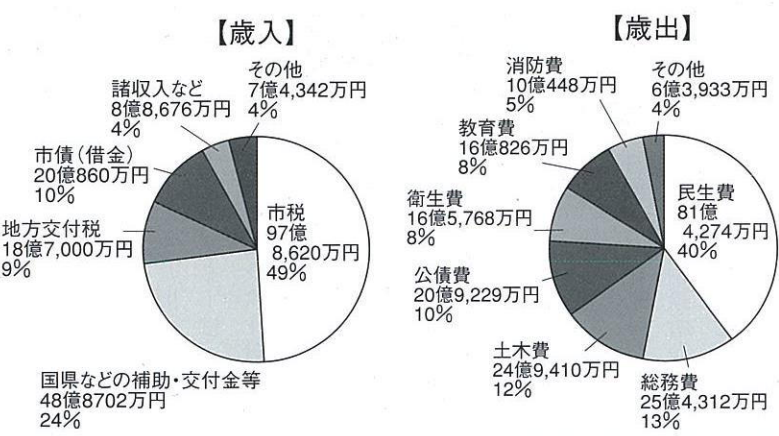


■平成24年度当初予算 ■総額349億4,900万円

一般会計	特別会計			
	国民健康保険	公共下水道事業	介護保険	後期高齢者医療
201億8,200万円 57.7%	83億5,500万円 23.9%			

18億5,500万円 5.3% 38億2,700万円 11.0% 7億3,000万円 2.1%

■平成24年度一般会計予算内訳



議案審議の条例等

児童発達支援センターが 設立されました

桶川市印鑑条例等の一部を改正する条例、桶川市介護保険条例の一部を改正する条例、桶川市児童発達支援センター設置及び管理条例と樋詰橋・石川川の整備事業などの補正予算について報告します。

桶川市印鑑条例等の 一部を改正する条例

外国人の新しい在留管理制度が平成24年7月9日に導入されることになりました。これにより、外国人登録法が廃止となり、住民基本台帳法の一部が改正されます。

今後、外国人住民は、日本人と同様に住民基本台帳法が適用されます。

これに伴い、関連する印鑑条例等が改正となるものです。

問 桶川市の外国人の人数は。

答 2月1日現在で548名です。

問 外国人の人数の推移について伺う。

答

外国人の推移は表のとおりです。

桶川市の外国人登録者数	平成5年	297人
	平成18年	416人
	平成19年	450人
	平成20年	495人
	平成21年	501人
	平成22年	516人

国勢調査では、昭和25年に53万人弱でしたが、平成17年には3倍に増えています。

問 外国人登録証明書は常時携帯する義務があったが、今後は。

答 今後も在留カードという形で、携帯義務はあります。

問 住民基本台帳の対象となる外国人の範囲を伺う。

答 中长期在留者で入国管理局において在留カードを発行される方、特別永住者、一時庇護許可者などが対象となり、3ヵ月以下の短期滞在者や不法滞在者は対象となりません。

桶川市介護保険条例 の一部を改正する 条例

介護保険法施行令の一部改正に基づき、保険料率を改定するものです。

問 保険料改定の概要について伺う。

答 ①介護報酬改定による12%の増額、②1号保険料負担率が、20%から21%に増えたこと、③当市の地域区分が変ったため、介護報酬単位に占める人件費割合に3%が加算されること、

④サービス利用の増大などがあげられます。

問 介護保険が25%値上げとなるが、来期以降の見通しは。

答 介護保険にかかるとの経費は、毎年8%から9%増加しており、3年後には30%増が見込まれます。また、4人で1人の高齢者から、3人で1人の高齢者を支える状態になり、現行制度が続き限り、徐々に保険料も上がってくるものと考えられます。

問 介護保険料の値上げを見送った自治体もあると聞くが。

答 県内60自治体のうち4自治体が値上げをしていません。理由は、前期の支払基金残高が多くあったため、それを取り崩し、保険料に充当したためです。

問 特別養護老人ホームの待機者の状況について伺う。

答 現在は131人で、そのうち入所を急ぐ必要のある方は、50人から100人と考えています。

問 市の独自施策は。

答 住民税非課税世帯に対して、介護保険の居宅サービスの利用料については、70%をお返ししています。

桶川市児童発達支援 センター設置及び 管理条例

児童福祉法の一部改正に伴い、今まで障害ごとに分けられていた「いずみの学園」と「こども発達支援センター」が一元化され、4月1日より桶川市児童発達支援センターが設置されます。このセンターの運営は、桶川市が行います。

問 保育所等訪問支援など、新事業が創設された背景は。

答 幼稚園、学校で発達に関する相談が増え、幼稚園等での対応が難しくなり、新たな支援が必要と判断されたと考えます。

問 一元化されることの問題点は。

答 今回の法改正後も、旧いずみの学園は桶川市児童発達支援センターいずみの学園として、また旧こども発達支援センターは、児童発達支援センター分室として、市単独で行ってきたそれぞれの事業を大事にしつつ、新サービスの設定を24年度中に検討していきますので、特に問題はありません。

問 市への権限委譲と公費負担は。

答 従来は、県の児童相談所が給付を決定していましたが、法改正後は市が決定します。公費負担については、法改正前は、国、県がそれぞれ2分の1ずつを負担し、市の負担はありませんでした。今改正に伴い、平成24年度の障害児通所給付費385万円のうち2分の1が国、4分の1が県、4分の1が市の負担となります。



3月定例会議決結果

議案番号	案 件	結果
第59号議案	桶川市体育施設設置管理条例の一部を改正する条例	△
第1号議案	平成23年度桶川市一般会計補正予算（第5回）	◎
第2号議案	平成23年度桶川市国民健康保険特別会計補正予算（第2回）	◎
第3号議案	平成23年度桶川市公共下水道事業特別会計補正予算（第2回）	◎
第4号議案	平成23年度桶川市介護保険特別会計補正予算（第2回）	◎
第5号議案	平成23年度桶川市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2回）	◎
第6号議案	平成24年度桶川市一般会計予算	◎
第7号議案	平成24年度桶川市国民健康保険特別会計予算	◎
第8号議案	平成24年度桶川市公共下水道事業特別会計予算	◎
第9号議案	平成24年度桶川市介護保険特別会計予算	◎
第10号議案	平成24年度桶川市後期高齢者医療特別会計予算	◎
第11号議案	桶川市印鑑条例等の一部を改正する条例	◎
第12号議案	桶川市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	◎
第13号議案	市長及び副市長の給与等に関する条例及び教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例	◎
第14号議案	桶川市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例	◎
第15号議案	桶川市公民館設置及び管理条例の一部を改正する条例	◎
第16号議案	桶川市図書館協議会条例の一部を改正する条例	◎
第17号議案	桶川市子ども医療費支給に関する条例等の一部を改正する条例	◎
第18号議案	桶川市介護保険条例の一部を改正する条例	◎
第19号議案	埼玉県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	◎
第20号議案	桶川市児童発達支援センター設置及び管理条例	◎
第21号議案	桶川市公有地の拡大の推進に関する法律施行令第3条第3項ただし書の規模を定める条例	◎
第22号議案	土地建物使用貸借契約の締結について	◎
第23号議案	市道の路線の認定について	◎
第24号議案	損害賠償の額を定め、和解することについて	◎
第25号議案	平成23年度桶川市一般会計補正予算（第6回）	◎
議第1号議案	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	◎
議第2号議案	年金支給額減額に反対する意見書	×

注：◎原案可決 修正可決△ 否決×

石川川整備事業

整備予算が増額されました。

問

圏央道及び上尾道路の排水に、石

答

川川を整備し使用する、とのことだが、説明を。当初、石川川の

道路の排水は、江川には流しません。

その後、主げた等に損傷が見つかったため、主げたの全部取り替えの、

ありませんでした。

3月5日に契約、ゴール

樋詰橋災害復旧事業

昨年9月の台風12号による被害で、補正予算を計上し、災害復旧工事に着手しました。

問

追加工事を実施するものです。

補正予算の時に補助金を受けて工事しながら、今回また増額するのはなぜか。

台風のときに橋の下からトンカチで損傷状況を確認しましたが、目視、音等も異常

ありませんでした。

1月26日に舗装をはがし確認したところ、主げた30センチ角の松の木材が6センチほど腐敗しており、思い切って1千万円を追加し、より市民の安全性の向上に努めていきたい、という結論になりました。

答

平成9年に現在の橋にし、15年経過しています。材料は、松で耐用年数は木材で25年といわれています。

問

デンウィークの前には、開放したいと思います。過去の経緯と、材料の耐用年数は、

一般質問

一般質問の内容については、議員本人が編集したものです。

桶川駅東口の再開発について

保坂 輝雄

問

東口再開発のスケジュールは。

答

駅前広場の整備と、駅前通りを中山道まで20m幅へ拡幅する事業は、平成30年頃の完了を目指しています。

国道17号線までの延伸と中山道商店街の整備は中山道までの整備のめどがついた時点で検討したいと考えています。

問

東口再開発は、単に道路を整備するだけではなく、どんな街づくりをするかのコンセプトが問われている。

例えば、新大久保駅は韓流の街、巣鴨駅はお年寄りの憩いの街、川越駅は蔵の街という1つのコンセプトを追求して、観光客を誘導している。

桶川駅に関しても、ある市民から「桶川の街並みは、昭和の匂いを感じられる。東口商店街を昭和のイメージで統一し、

南小跡地等に昭和を体感できるテーマパークを建設して観光客を誘導したかどうか。」との提案をいただいた。まさに「ALWAYS三丁目の夕日」の世界である。

このような市民の提案を街づくりに反映させるための仕組みについて、桶川市の考えを伺う。

答

現在設立を検討している「(仮称)まちづくり懇話会」等において、市民の声を反映させていきます。

桶川駅西口のムクドリ対策について

問

桶川メイン付近に生息するムクドリについての対策は。

答

平成24年度は、街路樹の剪定と路面清掃を計画しています。効果が無い場合は、ムクドリが嫌がる音を流

問

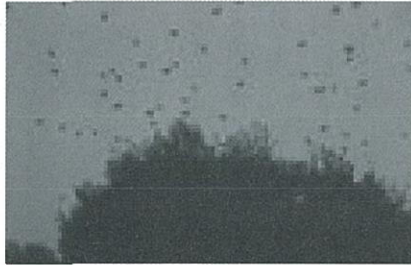
対策が難しいのは、ムクドリが鳥

獣保護法の対象のため、捕獲や殺処分が法に抵触するからであり、どの自治体でも苦慮している。要は、共存共栄を図っていくしかない、問題は、飲食店の密集する駅前に生息することである。

そこで、郊外の地にムクドリが気に入るような新たな「ねぐら」の場所を慎重に選定して、そこへ移動してもらうということができないのか、桶川市として考えを伺う。

答

ムクドリの習性に詳しい専門家に相談して検討します。



駅西口のムクドリ

生活保護受給者への生活指導について

渡邊 光子

問

生活保護受給者の皆様は、受給金額から医療費・介護保険料・健康保険料等を支払う必要はなく、加えて住宅賃貸借契約や毎月の賃料、住宅賃貸借更新契

約に係る更新料も税金でカバーされる。生活苦に至った時には本当に助けになる良い制度だと、生活保護を受けたことのある私は制度のありがたさを痛感している。

しかし、この生活保護受給者の中にはパチンコ等に入り浸りの方が見受けられ、自力で生活をしている方たちから、ひんしゆくをかつている。パチンコ等に入り浸りする生活保護受給者への生活指導はあつてしかるべきと思うが、いかがか。

答

生活保護は、生活に困窮する国民の最低生活の保障と自立の助長が目的で、その生

問

生活保護費は生活を保障する必要最低限であり、指摘のパチンコ等の遊興に費やす余裕はありません。国民の税金から賄われる観点から、パチンコ等の遊興費に費やすことは著しく市民感情に反するものと認識します。

生活保護受給者には担当のケースワーカーが家庭訪問の中で、パチンコ等の遊興の実態が確認された場合には、生活保護の目的を理解していただき、自立に向けての生活の是正を図るよう厳しく指導します。

道路の整備は的確な優先順位で

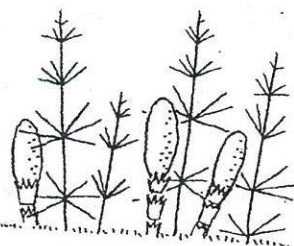
問

北本市境にある「愛ちゃん」という居酒屋横から入り、川田谷の諏訪神社近くへ抜ける市道3019号、3020号線は片側に大きな段差があり、

加えて直角にカーブする所も数ヶ所あり、道路河川課の職員でさえ「軽自動車でなければ通れない道幅」と言うほど道幅が狭い通学道路だ。他の道路整備より優先度が高い道路で、拡幅を伴う道路整備の実施を早急に求める。

答

この2路線は第Ⅱ期工事に含まれ、平成14年度の道路改良説明会を経て用地測量を実施しました。この拡幅整備計画は、地元区長会を始め地権者からの要望を踏まえ、国の社会資本総合整備事業計画に箇所付けし早期実施に向けて、現在地元に対して説明・調整をしており、事業化に向けて努力します。



桶川市防災組織の充実を

糸井 政樹

問

大震災の発生が危惧されている状況下において、消防団組織のさらなる機械器具や装備の充実をどのように実施検討しているのか。

答

平成23年度は第1分団機械器具置場の新築、消防ポンプ車は15年経過を基準に順次更新しています。

第6分団車両が昨年11月に納車完了、第7分団車両は本年10月に納車予定です。24年度も第3分団の機械器具置場の新築を予定しています。

今後とも充実に向けて努力していきます。

問

地域の皆さんが協力し合い、自分のまちは自分たちで守る、自主防災組織の未整備地域について、市はどのような支援、組織化の誘導を実施検討しているのか。

答

自主防災組織の新たな立ち上げに

必要だと思うが、市の見解を伺う。

答

市内小中学校のAED設置位置は

全て職員室となっており、使用可能日については、土曜・日曜・休日・年末年始は使用不可となっております。

しかしながら、学校開放の活動中にも事故が起きる可能性がないとは言えず、これを有効に活用することは、人命救助ということからすれば、極めて大事なことです。

学校開放時におけるAEDの使用基準について

問

桶川市の学校開放では、土曜・日曜・夜間に多くの市民の皆さんがスポーツ等に親しんでいる。

その際、万が一AEDを使用する必要性があった場合、学校のどこに設置してあるかの周知徹底や、休日・夜間の校舎が閉まっている場合でも、命にかかわる緊急事態の時は、校舎に立入りAEDを使用できるなどの取り決めをしていくことが



働く女性が安心して子育てを出来る環境について

加藤 正志

問

待機児童の解消、延長保育、病後児保育などの支援は。

答

家庭保育室の定員の増、助成金の増額、幼稚園の協力で預かり保育に新たに補助金を交付する等、待機児童の解消に努力します。

延長保育は、19時までのほか、民間保育所に補助金を交付し、推進を図っています。病後児保育は、カオル・キッズケアルームに委託しています。

問

保育所・幼稚園の一体的整備、運営支援については。

答

桶川幼稚園にて、幼保一体化を進め、ひがし幼稚園では、幼保連携型の認定こども園を開園し、今後待機児童の解消を支援します。

中山道の拡幅整備について

問

駅東口整備による交通量増加の対策として、主要な交差点の整備計画、また、拡幅整備計画については。

答

稲荷通り交差点、大塚屋交差点の早期改良は県に要望していきます。拡幅整備計画は、中山道の整備のあり方に関する研究会（北本県土整備事務所、埼玉大学、市民との会）の成果、中山道商店会の構想等を踏まえ、将来の整備につな

問

る改善は県に要望していきます。

答

車いすの方も安心して安全に通行できる道路整備は、拡幅整備も含めて一定の歩行者空間の確保が必要であり、電線の地中化は、中山道のまちづくりを考えますと欠かせないものと認識しています。

防災について

今後の対策の提案

問

宅地・建築物の二次災害を軽減防止し、市民の安全確保をするため、被災宅地、被災建築物の危険度判定を実施し、各団体との協定の締結、組織づくり、マニュアルの策定を提案する。

答

ペット救護対策は、避難所の受入れ方法、保護対策、マイクロチップ装着、組織づくり、獣医師会との協定の締結、薬品会社から薬の提供、マニュアルの策定を提案します。

問

被災直後の宅地建築物の被害状況把握は重要で、早期に協議します。ペット救護対策も、獣医師会と早期の協定締結に努力します。

答

防災グラウンドが必要では。

問

市西側には城山公園があり、東側にも、広域避難場所として広い空地があることが望ましいと考えます。

空き家対策の現状と 今後の対策について

新島 光明

問

管理が行き届かない空き家は、隣近所に多大な迷惑をかけると共に、犯罪の温床にもなる。泉一丁目市役所裏の空き家も草が繁茂し、近隣の方々は困っている。昨今、大規模な地震が起きる確率が高まり、倒壊の危険性も増している。高齢・少子化が進む中で、ますます空き家が増えていく状況から、防犯・防災の観点から、空き家対策条例を制定し、具体的な対策を行う自治体が増えていくが、本市としての所見を伺う。

等々研究しながら、空き家の所有者に対しては、建物等の定期的な管理をお願いする中で、状況を見て対応していきます。泉一丁目の空き家は、既に20年以上現地に存在していることから、建築物の扱いについて所有者の意向確認も行う必要があると考えています。

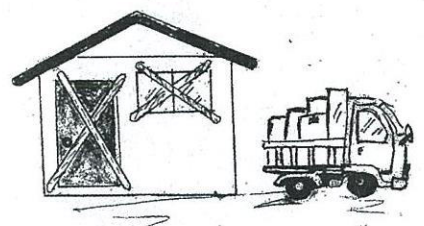
臨時職員の労働条件改善について

問

市役所で働く非正規職員は、正規職員よりも多い536人で、市民サービスのために、なくてはならない戦力となっている。しかし、賃金を見ると、大変低く正規職員の3分の1以下という状況だ。

答 市内の空き家軒数は約970棟です。経済的事情や高齢化、少子化が進む中で、適正に管理されない空き家が増える傾向にあり、防災や防犯の観点から好ましい状況ではありません。

本市における条例制定ですが、今後も先進事例



通勤手当の支給や、正規職員に準じて賃金単価を引き上げる考えはないか伺う。

答

臨時職員は予防接種の際の看護師や医師、保育現場の保育士等、一定の資格を有する職種から税の申告時や、その他業務繁忙時の事務補助など多種多様な形で雇用し、行政運営の一翼を担っていただいていると認識しています。

臨時職員の待遇改善については、国においても社会保険の適用拡大などが話し合われている状況等もあり、引き続き改善に向けた努力・研究をしていきたいと考えています。

臨時職員の待遇改善については、国においても社会保険の適用拡大などが話し合われている状況等もあり、引き続き改善に向けた努力・研究をしていきたいと考えています。

武道必修化(柔道)による事故防止と指導体制確立について

高野 和孝

問

柔道の授業が4月から始まる。経験豊かな指導者の確保と事故防止対策は大丈夫か。

答

保健体育科教員の安全意識と指導力向上のため、柔道連盟の講師のもとで、事故防止と応急処置などについて講習を行いました。

今後は連盟や地域の有段者に授業に来ていただき、安全確保、指導方法への助言をいただきます。

問

事故防止のためには、最初から技をかけるのではなく、まず受け身をマスターさせ、設備の整備も行っていたきたい。

答

ご指摘のように、いきなり技をかけるのではなく、心構えや礼儀作法など、受け身の基礎技能の習得の時間を十分に取って、柔道連盟の方の指導を生かした授業計画を作成します。

計画を作成します。

問

なお、前年度に加納中の柔道マットを購入しました。今年度は桶中・東中のマットも購入します。

答

昨年度まで114人の子供が亡くなり、275人が重度の障害を負っている。今問題になっている脳脊髄液減少症は、倒れて頭を打ったことが原因だ。これを防ぐためには、『受け身』を徹底的にマスターすることが必要だ。しかし、教員がちょっと研修を受けた位では、柔道の指導は無理ではないか。

答

研修は柔道連盟会長を講師として指導者の心構え、事故防止等の講義を受けました。

問

利用しやすい充実した学校図書館づくり

答

文科省基準に対する本の充足率の達成と、古い本の更新を。

答

小学校は92.1%、中学校は92.6%、古い本は新しく購入し、又は補助員が補修します。

問

パート補助員を毎日配置し、いつも子供たちが本に親しめるよう指導・援助してほしい。また、その場合の予算は、どの位必要か。

答

週5日で年間870万円となり、夏休みも含めると約1,000万円です。

問

夏休みは親と子に開放してほしい。

答

水泳指導期間に開放している小学校もあります。今後、各学校施設の配置状況やニーズ、地域の状況等を考えて検討します。

問

県立文学館の利用について、埼玉の文学、作家を知り郷土への愛着と文化に親しめるよう、学校として積極的に取り組めないか。

答

子供たちが埼玉の作家と作品に多く触れられるよう、利用の呼びかけを続けます。

高齢化社会において思いやりのある まちづくりについて

仲又 清美

問

電球の交換や書類の代筆、庭木の手入れ等、日常生活の困り事の支援について、福祉行政、社会福祉協議会、シルバー人材センターが行っている対象者と事業内容について伺う。

答

介護保険制度の日常生活への支援は、訪問介護の生活援助サービスがあり、要支援、要介護認定を受けた方が対象です。掃除、洗濯、買い物、食事の準備や調理など、必要なサービスを提供しています。

社会福祉協議会では、在宅家事援助サービス事業があり、利用会員登録者や協力会員登録者に条件はなく、掃除、洗濯、買い物が大変な高齢者や障害者の方に、有料で身体介護を伴わない援助サービスを行っています。

桶川市シルバー人材センターでは、福祉家事援

助サービスとして、高齢者、障害者、病弱者の方を対象に介助やその周辺業務サービスを行います。

家事援助サービスは、個人家庭の家事全般の掃除、洗濯、留守番、買い物、食事づくりです。

育児支援サービスとして、園児の送迎、ベビーシッター、イベント会場での託児、産前産後のお手伝い、子育て中の家事援助などがあります。

現在の実績はわずかで、中長期計画の中で積極的な推進を図ることを目標に掲げています。

問

車いす利用者に限らず、家族の援助も交通機関も乏しい高齢者に対し、思いやりのあるまちづくりとして、通院等の送迎サービスができないか伺う。

答

今後、高齢者へのサービスのあり方は、大切な問題です。

事業所等、十分連携を取り、何が一番いい支援のあり方か、引き続き検討してまいります。

避難所運営ゲーム『避難所HUG』の導入について

問

避難所の見取り図の上で、ゲーム感覚で避難所の運営を学べる新しい防災訓練『避難所HUG』の導入ができないか伺う。

答

大切なのは実施訓練です。しかし、職員が研修をして、ゲームの内容をよく把握し、有効性を確かめた上で判断し、有効なものについては導入していきたいと思っています。



避難所HUGの様子

市内循環バス『べにばなGO』の 方向性について

岩崎 隆志

問

現在、市民要望が多い地域で、増便やコースの変更について検討している路線はあるか。

答

運行開始後の各バス停での発着時刻やルートの定着化、市政の負担などを考慮し、現時点での見直しは考えていないところです。

問

デマンド方式や小回りのきく小型バスの導入で、空白区域への対応について今後の方向性は。

答

デマンド型交通方式は、公共交通が不便な地域の利便性の向上を図ることから注目された交通システムです。現在、隣の北本市においてエリア型デマンドバスを昨年4月より本格運行しています。

このようなことから、今後どのような方式で交通空白地域への対応を行

ことしの本市における 地球温暖化の取り組みについて

問

本市のこれまでの地球温暖化に関するキャンペーン事業等、市民への周知、啓発活動について伺う。

答

昨年の夏は東日本大震災による福島原子力発電所の事故により電力不足が懸念されることから、広報により市の取り組みや企業、市民へ節電の周知を行ったところです。

問

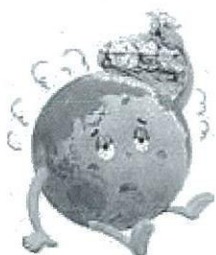
地球温暖化とあわせて、東日本大震災における原発事故の影響による電力使用の削

減等、この夏、本市として新たに取組まれることがあるか伺う。

答

昨年4月から9月までの6ヶ月間の節電対策により、電気使用量は前年比18%削減、電気料は約1200万円の削減となっており、現在も節電対策は継続されています。

新たな取り組みについては、市内防犯灯のLED化を推進し、消費電力の削減に努めていきます。



島村 美貴子

の強化を図っている。
当市も改善するだけで

答 今後は、体制や仕組みづくり等、研究していきたいと考えています。

新潟県十日町市

知恵出し会議により、様々な事業が提案、事業化されている。例えば、スマートフォンを活用した観光事業や農業体験無料直通バス運行事業など。これは、各課の連携が大きな特徴で、複数の課が一つのグループとなり、企画提案を行っている。これにより、縦割りの弊害を廃した関係課の横断的な連携や政策立案機能

問 ふるさと納税金

ふるさと納税金額を年度別、用途

答 ふるさと納税は

別に伺う。

納税者が納付先や
使い途を指定できる寄付
金のことで、平成20年度
から制度化されています
本市で、20年度3件10
万6000円、21年度2件4万
円、22年度3件4万3000円
23年度2月末時点で1件
3万円です。

問 納税者の公表は、
寄附の申し出を

問 納税者への事業報告は。

答 事業報告はして
いません。制度周
知も含め、実施を図って

問 いきたいと考えています
ある一定金額以上
の寄附者には、
市のイベントに招待した

り特産品を贈る自治体もあるが、考えは。

答 実効性をあげる
という点から、ど
のような取り組みが必要
なのか検討していきます。

：円	
年度	
000	
000	

ふるさと納税の年度別・使途別金額

目 的	20年度	21年度	22年度	23年度
子育て支援	56,100	3,000	500	
緑化の推進や緑の保全	100		21,000	
文化芸術振興	19,700	2,000	1,000	
総合振興計画実現	30,100	35,000	20,500	30,000
合計金額	106,000	40,000	43,000	30,000

※23年度は2月末現在

北村
文子

問 学校給食用消耗品、包丁、まな板、

食缶などを630万円取り替えたが、全部使える。もったいない。市長の見解を。

を仕入れられず、結果的に赤字となった。市の作った仕様書が談合の仕組みを作り、正義感のある

答 無駄ではないか 業者が損をする入札とは
と私に聞かれても、 いったい何なのか。調査
現場を一つ見ているわけを。

答 公平、公正な入札にかかわるよう厳しくチェックをし、原課を指導していきたいと考えています。

消費品の入札は
9月26日。7月14

日昭和技研(株)に他の業者ではできない特注品の設計をさせ、見積もりも取った。同社が入札にも参加し問題ではないか。

答 確かに適切ではなく、後日嚴重に注意をしました。

問 同社から市内業者に談合の働きかけがしつこくあったが、断って安い価格で落札し

た。その後、圧力がかかり、同社からしか品物を仕入れられず、結果的に赤字となった。市の作った仕様書が談合の仕組みを作り、正義感のある業者が損をする入札とはいったい何なのか。調査を。

答 公平、公正な入札にかかわるよう厳しくチェックをし、原課を指導していきたいと考えています。

下日出谷東立ち退きの脅迫行為に謝罪を

問 組合の申し入れ
で地権者との和解

が進んでいる最中、強制執行のために、家財道具を運ぶプレハブを建てた。桶川市が借りた3億円で、無利子貸し付けの支援を受けている組合が、プレハブリース代3ヶ月で441万円も無駄にした。

50年以上都市計画されていた県道を変更させ、突然、自宅を通ることに

答 市長も市長も「二度と人権を無視することをしてない」と謝罪文まで出しなから、人権感覚がない。プレハブは事実で否定はしません。

しかし、和解へ向かい、
組合も市も喜んでいます。
もちろん今までのやり方

地権者に謝って
いたきたい。

答 今日までい
ろんなご苦
勞をかけ、

思います。これからも地権者と十分協議をし、事業が進むよう、我々も指導、監督をしていきたいと思っています。



家財道具を運ぶためのプレハブ

人口の少子高齢化と 民生費の今後の推移

佐藤 洋

問

過去と現在の人口統計について。

答

15歳未満の年少人口は、昭和55年には総人口の28%に当たる1万5,600人程度でしたが、平成22年度では、総人口の13%弱の9,200人程度と、30年間で人数にして約40%の減、また総人口に占める割合では半分以下となつていきます。

次に、65歳以上の老年人口は、昭和55年には総人口の6%に当たる3,300人程度でしたが、平成22年には総人口の23%に当たる1万6,600人程度と、こちらは30年間で人数においてほぼ5倍、総人口に占める割合では総人口の4分の1に迫る値となっています。

問

民生費の推移は。過去10年間の民生費の決算額と一般会計に占める割合を見

てみますと、平成13年度

には39億円程度でしたが、社会保障費や医療費などの自然増を背景に、平成22年度決算においては、ほぼ2倍に当たる71億円となっており、一般会計に占める割合も20%程度から35%を超えるまでになつていきます。

今後の推移では、一層の進展が予想されます。高齢化などの影響により、医療費や介護に係る費用などの大幅な増加で、民生費は増加の一途を続けるものと考えています。

圏央道の建設に伴う 周辺整備は

問

圏央道関係で、二ツ家踏切、べに花ふるさと館周辺はどのようなになるのか。

答

県道東松山桶川線は、自転車歩行者道を含め、現在のカインズホーム北本店の付近

から旧中山道の二ツ家交差点までの間、約400mが立体交差化され、二ツ家踏切は廃止されることとなります。三共理化学脇

から二ツ家踏切に至る市道は、圏央道の側道を介してから県道にアクセスする計画になっていきます。べに花ふるさと館周辺は、(通称)天神通りが分断されます。ふるさと館前の市道は2.5mの両側歩道を含む幅員12mに拡幅整備していきます。

周辺のその他の道路は、現道を6mに拡幅する予定です。



二ツ家踏切

市道58号線一方通行解除について

江森 誠一

問

一方通行解除については、下日出谷地区、泉地区より要望の多い案件であり、西口

方面への通行に不便を来している。現状と今後の見通しについて伺う。

答

現状ですが、この交通規制は、県の公安委員会が行っており、これを解除するには、所管警察署と協議し、所管警察署から県警本部を経て、県公安委員会での決定が必要となります。

上尾警察署と協議しましたが、車両や歩行者、自転車の安全確保、他の市道と交差する交差点部の安全対策、電柱の移設や沿線住民の方々の同意が必要となります。

現状幅員での状況では、一方通行解除は困難と思われることから、道路改良などがされた時点で、警察協議に臨みたいと考えています。

問

旧日出谷郵便局交差点化について、現在の進捗状況及び完成時期について伺う。

答

滝の宮線との交差点整備については、桶川市より中央分離帯の開口と信号機設置の要請をしたところです。

県土整備事務所は、要請を受け市及び上尾警察署と協議し、交差点として整備することにし、平成24年度の県道工事とあわせて市道部分も工事する予定で、完成は平成25年3月となる予定とのことです。

桶川駅通路について

問

駅西口階段について、南側と北側の階段が暗く、雨天時は滑りやすい危険な状況である。

視覚障害者にとっても、



旧日出谷郵便局交差点

暗くて危険であり、また雨のとき滑りやすいので、その防止方法の2点について伺う。

答

駅西口の北側、南側とも照明個数は、おのおの7個となっています。昨年10月に最新の省エネタイプに全部交換しており、照度の数値が大きくなっております。明るくなっておりますので、ご理解をいただきたいと考えます。

また、西口ペデストリアンデッキは、階段とデッキが滑りにくい表面処理がされていますので、特に問題はないものと考えています。

坂田南線の安全確保について

相馬 正人

問

この道路は600m
以上も続く直線の
道路だが、途中に横断歩
道もなく、東小学校に通
う子供たちの通学路が、
現在、遮断された状態と
なっている。臨時処置と
して、減速用の看板等を
設置しているが、広く走
りやすいこともあり、ス
ピードを出して走行する
車も多く見受けられる。
近くに公園や幼稚園もあ
り、そこに面する大きな
道路なので、子供が飛び
出す危険も大きい。

答

車の運転者に対して注
意喚起の意味で、道路に
『幼稚園近し』などの標
示は、できないものか。
ご指摘のとおり
坂田南線には幼稚
園や公園が面しており、
桶川東小学校の通学路も
横断していることから、
子供に対する注意喚起を
促すため、2ヶ所に『学
童注意』の路面標示を、

3月8日に実施しました。
引き続き交通安全の確
保には留意していきます
ので、ご理解をお願いします。

桶川市のホームページについて

問

CMSの導入に
よりホームページ
が大きく変わると聞いて
いる。他の市町村では公
共施設の予約や空き状況
をホームページ上で確認
でき、現地まで行かなく
ても申し込みができるこ
ろが多いが、桶川市で
も、公共施設の予約や空
き状況の確認ができるよ
うにするには、どうした
らよいのか。

答

桶川市に限らず、
公共施設の予約管
理については、予約シス
テムの管理ソフトを購入
して、ネットワーク化す
ることにより、スポーツ
施設や文化施設、社会教



坂田南線

上尾道路の進捗と 今後の見通しについて

町田 俊朗

問

圏央道以南の用
地買収率と、薬師
堂地区の共同墓地につ
いての現況と、今後のス
ケジュールは。

答

県道川越栗橋線
から上尾市境まで
の用地買収率については、
平成24年1月現在で97%
と聞いています。

問

と聞いています。
圏央道と合わせ、上尾
道路も26年度同時期の開
通に向け、事業推進に取
り組むとのことです。

また、共同墓地につ
いては、上尾道路事業によ
り約半分が移転対象とな
ることから、地元関係者
及び国・市により移転方
法等の協議を進めていま
した。共同墓地には30名
を超える登記名義人と430
名余りの相続人がおり、
全員の了解が必要なこと
から、国が所在確認の調
査を進めたところ、広範
囲に所在しており、全員
の了解には時間を要する
とのことで、今後は全員
の承諾手続きと並行し、
墓地移転方法等課題解決
に向け、地元協議を行う
と聞いています。

公共施設の有効活用

問

市民ホールのリ
ハーサル室を体育、
レクリエーション活動に
対し、貸し出すことに
ついての考え方は。

答

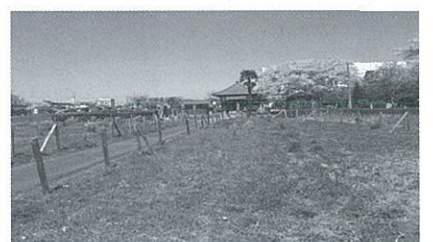
施設の利用制限
としては、公の秩
序を乱す恐れがあるとき、
施設等を損傷する恐れが
あるとき、市民ホールの
管理上支障があるときと
規定されていることから、
リハーサル室、プチホー
ルは、この利用制限に該
当しない限り、利用は可
能と考えています。

答

市民ホールの建
設に伴い、避難通
路スペースにした部分で
すが、有効的な利用につ
いて検討する必要も考え
られ、法令上可能かを、
関係部署と今後協議して
いきたいと思っています。

問

市民ホールのテ
ラの付加的要素は。
市民ホールの建
設に伴い、避難通
路スペースにした部分で
すが、有効的な利用につ
いて検討する必要も考え
られ、法令上可能かを、
関係部署と今後協議して
いきたいと思っています。



薬師堂地区の共同墓地

防災対策について

永野 朋子

問

ハザードマップでの民間住宅の老朽化の実態は。

答

危険度ランクは、耐震基準が強化された昭和56年度を境に、各地域の平均的な建物の全壊危険度を示したもので、個々の建物評価ではありません。

問

神戸型震災が心配される駅東口周辺で、南・寿・東地域の住民はとも桶川小まで行けない。早急に南小跡地に避難所機能と防災倉庫などの設置が必要だ。

答

寿等の地域は、道路も狭く、もと南小は避難所指定をしておらず、妥当性が低いと考えています。

問

避難所拡充の考えはないのか。

答

新たな避難所としては、市民ホールと、べに花ふるさと館を検討しています。

放射能対策の充実を

問

市長は「内部被曝を低減させることが重要」と言われた。

子供たちを守るには、毎日計測すべきで、今の市のやり方では、高い線量の食材があっても薄まり、除去する選択肢がない。

答

しかも数値発表は食べた後。蔵市のように食材と一食分をそれぞれ測って、子供たちの口に入る前に公表できないか。

答

週1回の一食分をミキサー検査で11月から実施してきました。専門的分析機関では、2ベクレルまで計測しています。科学的根拠を市民に示させていただき、より信頼を得られると考えています。

問

安全と安心は違う。暫定基準値はあくまで緊急時の我慢値

で、放射性物質にはしきい値がなく安心とは言いきれず、人体に影響がないという科学的なデータはない。どんなに微量でも人体に悪影響があるのは化学的な事実だ。安心してもらう努力が今行政に求められている。

他市では丁寧に行っており計測器は購入すべきだ。市長に伺う。

答

放射能については、レントゲンや飛行機に乗って浴びていることを説明されたこともなく、常日頃から浴びているという説明も聞いたことがありません。もうどこまでが安全かというのはいきり切れません。

うのは言い切れません。厚労省の指針でも週1回1検体の検査です。毎日検査することが果たして正確なのか、50万とか100万で買って検査して正しいのか、いろいろ考え方はあると思いますが、専門の会社に頼んで正確な数値を出していく形で今後も取り組むことが、市の考え方です。

閉会中の委員会活動

昨年12月の定例会閉会后、活動した委員会の内容の一部をご紹介します。

総務常任委員会

『男女共同参画基本計画』及び『DV対策基本計画案』についての所管事務調査を行いました。

【男女共同参画基本計画】

男女共同参画推進システムの構築、支援策の充実、男女平等教育の推進、女性の人権が確立される社会の形成を目的に計画されています。

【DV対策】

DV（配偶者等からの暴力）は重大な人権侵害であり、決して許されない行為で、背景には男女の役割分担意識、上下関係など構造的な問題があります。

平成19年に基本計画策定や配偶者暴力相談センターの設置が努力義務となりました。

所見

①男女共同参画行政については、全庁的な総合行政として位置づけるべきである。
②幅広い関係者の意見を取り入れる。
③人員や予算など十分な体制とする。
以上を要請し、本会議に報告しました。

建設文教

常任委員会

継続審査となっていた『桶川市体育施設設置管理条例の一部を改正する条例』の審査を行いました。

問

サンアリーナの会議室・研修室を軽スポーツで利用する場合の利用料金設定について説明を。

答

バドミントンのコート面積を基準に1時間で会議室400円、研修室200円（通常利用の倍額）とさせていただく考えです。

修正案

質疑終了後、委員から条例の修正案が提出されました。

【修正案】

利用料金について、会議室300円、研修室150円（通常利用の1.5倍）とするものです。

【修正理由】

倍額の料金では施設の利用拡大を抑制しかねません。

市民の健康づくりのため、軽スポーツに対するさらなる支援を求めているためです。

採決の結果、全会一致で修正可決しました。

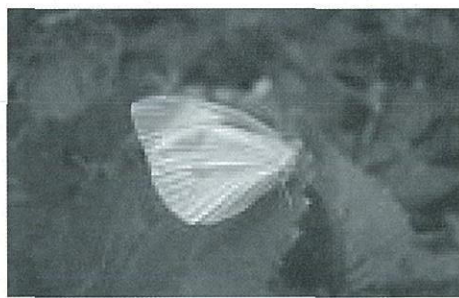
市議会議員の 期末手当を 5%削減 — 議員提案

平成24（12）年度に市議会議員に支給される期末手当を5%削減する

『議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例』が、議員提案により上程され、全会一致により可決されました。

これにより、155万4千円程度の歳出が削減されることとなります。

この期末手当5%削減は、平成16（04）年度から毎年度議員提案により行われています。



議会への請願

国民が国や地方公共団体に對し、一定の希望を述べることを「請願」といいます。

請願の内容については、法令上何ら規定がないので、形式的要件が整えば、どのような内容のものであっても提出することが可能です。

桶川市議会に請願を提出することができ、年齢や性別など問いませんが、必ず紹介議員が必要となります。

採択された場合、市長、教育委員会、選挙管理委員会、公平委員会、農業

委員会、監査委員その他法律に基づく委員会、又は委員において措置することが適当と議会が判断するものについては、当該執行機関に採択された請願を送付します。

また、当該請願をどう処理したか、その結果がどうなったかについて、執行機関に對し報告を請求することが出来ます。

【請願の提出方法】
A4判の用紙を使い、記入見本を参考に横書きで記入してください。

なお、紹介議員1名以上の署名・押印が必要となります。（審議結果は紹介議員を通じてお知らせします。）

（審議結果は紹介議員を通じてお知らせします。）

3月議会傍聴者数

月日	男	女	計
2/22	1	0	1
2/23	4	0	4
3/ 2	0	0	0
3/12	9	3	12
3/13	19	9	28
3/14	14	2	16
3/19	4	5	9
3/22	0	0	0
3/26	0	0	0
合計	51	19	70

6月定例会は、6月1日から開催される予定です。
議会を傍聴しましょう。

声の市議会だよりの ご利用を

桶川市議会では、「声の市議会だより」をボランティアの協力により作成しています。

利用を希望の方は、議会事務局までご連絡ください。

〔表紙〕

請 願 書

紹介議員
〇〇 〇〇
〇〇 〇〇
印 印

〔2枚目〕 平成 年 月 日

桶川市議会議長

請願者
住所
氏名

印

下記のとおり請願いたします。

1 件 名 〇〇〇〇〇〇について
2 要 旨 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇
3 理 由 〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

会議録はインターネットで公開しています。

桶川市議会では、議会の内容や議員の紹介をはじめ、『会議録検索システム』により定例会・臨時会・議案や請願審査を行った委員会の会議録を公開しています。また、検索システムからは『議会日程』や『一般質問』など、順次公開しています。ぜひご覧ください。

桶川市議会 検索

桶川市議会ホームページアドレス

<http://www.city.okegawa.lg.jp/GikaiHome/IndexGikai.htm>

編集後記

木々の新緑に深みが増す季節になりました。

『議会は民主主義の学校』といわれますが、この桶川市で、民主主義は育っているのでしょうか。

答えが「否」ならば、それは議会の責任です。

情報が十分公開されて、初めて市民参加が可能になるからです。

議会中継が実現できない現在、議会と皆さんをつなぐ唯一の情報手段はこの「議会だより」です。

出来るだけわかりやすく、審議の内容をお届けする努力を続けます。

皆さんの意見を、ぜひお寄せください。（北村）

議会だより編集委員会

委員長 永野 朋子
副委員長 北村 文子
委員 江森 誠一
加藤 正志
白田 喜之
保坂 輝雄
島村 美貴子
市川 幸三